

お知らせ

INFORMATION

No.2022-04

2022年1月

病体生理研究所

新規受託開始および受託中止のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記検査項目におきまして、新たに受託を開始させて頂くことになりましたので、ご案内申し上げます。併せて旧検査コードにつきましては受付中止とさせていただきます。

何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【新規受託項目について】

- ◆ 抗カルジオリピン IgG 抗体〔16451〕
- ◆ 抗カルジオリピン IgM 抗体〔16452〕
- ◆ 抗 β_2 グリコプロテイン I IgG 抗体〔16453〕
- ◆ 抗 β_2 グリコプロテイン I IgM 抗体〔16454〕

…検査実施施設 S

※項目情報裏面参照

《受託開始日》：2022年2月28日（月）受付分より

【検査中止項目】

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

- ◆ 抗カルジオリピン抗体 IgG〔14196〕…検査案内 P.60 検査実施施設 S
- ◆ 抗カルジオリピン抗体 IgM〔12763〕…検査案内未掲載 検査実施施設 S

《最終受付日》：2022年2月26日（土）受付分まで

【新規項目情報】

項目名称	抗カルジオリピン IgG 抗体	抗カルジオリピン IgM 抗体	抗 β_2 グリコ プロテイン I IgG 抗体	抗 β_2 グリコ プロテイン I IgM 抗体
コード	16451	16452	16453	16454
検体材料	血清 各 0.3mL			
保存安定性	冷蔵			
検査方法	ELISA		CLEIA	
基準値 単位	12.3 以下 U/mL	20.8 以下 U/mL	0.7 未満 U/mL	17.5 以下 U/mL
報告範囲	4.0 未満 4.0～119 120 以上	2.5 未満 2.5～79.9 80.0 以上	0.7 未満 0.7～149 150 以上	0.4 未満 0.4～299 300 以上
所要日数	2～4 日			
実施料 (区分)	232 点 (D014 27 を準用して算定)			
判定区分	144 点 (免疫)			
備考	*検査実施料に関わる留意事項 ・抗カルジオリピン β_2 グリコプロテイン I 複合体抗体を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。 ・抗カルジオリピン IgG 抗体、抗カルジオリピン IgM 抗体、抗 β_2 グリコプロテイン I IgG 抗体及び抗 β_2 グリコプロテイン I IgM 抗体の検査を併せて実施した場合は、主たるもの 3 つに限り算定する。			

抗リン脂質抗体症候群 (Anti-Phospholipid Syndrome : APS) は、抗リン脂質抗体と関連する自己免疫血栓症あるいは妊娠合併症をきたす疾患です。APS の臨床上的の問題点は、この疾患を定義する抗リン脂質抗体の多様性から、どの抗リン脂質抗体を陽性として判断するか統一されていないことでした。

国際血栓止血学会が定める APS 分類基準 (札幌クライテリア・シドニー改変) では、抗リン脂質抗体の検査対象として、ループスアンチコアグラントに加え、抗カルジオリピン抗体および抗 β_2 グリコプロテイン I 抗体の IgG 型と IgM 型が含まれました。これらの検査対象は自己免疫血栓症と妊娠合併症の発症に良く相関することが知られ、基準に含まれる全ての抗体の検査実施が推奨されています。

本項目は、国際血栓止血学会が定める分類基準に準じた検査であり、APS の診断補助や治療効果、再発の予知などに有用です。

参考文献：小川 昌起，他：医学と薬学 78 (4)：447～459，2021。(検査方法参考文献)
阿部 靖矢，他：血栓止血誌 29 (3)：294～306，2018。(臨床的意義参考文献)

以上